

第25回 関西詩人協会総会プログラム

日時 2018年11月18日(日) 13時開場 13時30分開会
会場 大阪キャッスルホテル
地下鉄谷町線・京阪電車「天満橋駅」の上2又は12番出口
〒540-0032大阪市中央区天満橋京町1-1 ☎06-6942-2401
参加費 会員 無料 一般 500円 懇親会費 6000円

1. 総会議事

- 1、開会挨拶
- 2、代表挨拶
- 3、議長選出
- 4、議事
 - ①運営事業報告
 - ②会報発行報告
 - ③インターネット・ホームページ報告
 - ④会計決算報告
 - ⑤会計監査報告
 - ⑥規約改正提案
 - ⑦議案採決
 - ⑧次年度事業計画案
 - ⑨次年度予算案
 - ⑩議案採決
- 5、議長退任

—————休憩—————

2. 小池昌代氏「詩を書くことをめぐって——2冊の近作詩集を中心に」

(別途チラシを用意しました)

聴き手 山田兼士委員

3. 言葉の花火・第七号 出版記念会

出版委員会からの挨拶 村田辰夫委員 斉藤明典委員
参加作品朗読

4. 新入会員の紹介 (新会員の方は是非お出かけ下さい)

5. 本年度会員が出版した詩書紹介

(本年度詩書を出版された方は、その詩書をご持参下さい)

6. 閉会挨拶

—————休憩・会場が変わります—————

第2部 懇親会 17:00～19:00

年に一回の総会です、どうぞお集まりください。詩を創るのは孤独な作業ですが、それを読んでもらえるということが、大きな励みとなるのも事実です。新しい人との出会い、旧知の人との交流を暖めるための、たくさんのご出席を是非お願いしたいと思います。

関西詩人協会会報

第91号

2018.10.1

発行者 左子真由美

- ① 第25回 関西詩人協会総会プログラム
- ② 関西詩人協会のみなさまへ お見舞い/詩画展報告/会費納入のお願い
- ③ 新入会員の詩/新入会員の紹介
- ④ 運営委員会の模様/詩話会の報告/ホームページ報告/住所変更
- ⑤ 会員の活動/会員の今後の予定
- ⑥ 会員の詩書/会員発行の詩誌/団体の会報・図書

関西詩人協会のみなさまへ お見舞い

代表・左子真由美

六月十八日早朝、大阪北部を中心とする地震によって、関西詩人協会の会員のみなさまも少なからぬ方々が被災されたと聞いております。また、その後の豪雨において関西地方もたいへんな被害に遭いました。さらに直近の九月四日の台風では関西直撃により停電や屋根瓦が飛ぶなど、被害に遭われた方も相当おられるのではないかと心配しております。そして、加えて今年の異常な暑さ、本当に地球に変化が起こっているのではないかと危ぶまれる日々ですが、続出する天災でお疲れになった方もたくさんおられることと思います。被災された方に心よりお見舞い申しあげ、一日も早い回復をお祈りしております。

詩画展報告

担当 吉田定一・和比古・田村照視

第27回関西詩人協会詩画展が6月8日から20日まで、例年通り大阪市立中央図書館エントランスギャラリーにて、「多彩な詩とコラボするアート」と題して開催された。参加者は29名であった。秋野光子／市原礼子／井上良子／大倉元／尾崎まこと／和比古／梶谷忠大／加藤桂／加納由将／香山雅代／岸本嘉名男／近藤よしはる／斎藤明典／榊次郎／左子真由美／佐藤勝太／田島廣子／釣部与志／外村文象／永井ますみ／中尾彰秀／名古きよえ／苗村和正／原圭治／松原さおり／村野由樹／森ちふく／薬師川虹一／吉田定一の各氏である(あいうえお順)。

感想ノートを会場に置いたが、図書館員から個人

情報管理ができないのでと断られた。誰も開けられない回収箱なら良いということで、後半アンケート回収箱を作って16枚を回収した。また作品を見て、熱心に感想を述べる来館者もいた。今回より案内葉書に代わって、2種類のチラシ(開催案内および出品者名を記した版)を作成した。持ち帰る人が多く、非常に好評であった。A2版を出入り口に掲示した。昨年同様、詩画展作品集(A3・カラー、2折)は、終了後作成し、会報に同封する。左の写真は、展示風景と搬入時の搬入者の集合写真である。詩話会は6月9日に近くの大阪市立西区民センターで催された。(文責 和比古)



竹内浩三作品集『愚の旗』予約販売

伊勢文化舎より竹内浩三作品集『愚の旗』が復刻されます

伊勢市出身の竹内浩三は大阪の桑島玄二、神戸の足立巻一、たかとう匡子さんが評論しています。第二次世界大戦で23歳で亡くなりました。

彼の作品が散逸しないようにお姉様が作られた『愚の旗』がこのたび生誕100年に向けて復刻されました。ご興味のある方はこちらへ問い合わせを。

(有)伊勢文化舎 TEL 0596-23-5166
仕様 B5変形 ハードカバー 上製本仕上げ箱入り 本文182頁(グラビア頁含む) 冒頭から詩の頁までは活版印刷
主な目次

1. 詩「五月のように」「骨のうたう」ほか15篇
 2. 短編伝説、エッセイ、小説
 3. 筑波日記
 4. 手紙(姉への手紙・ハガキ)
 5. 解説(藤田明) 竹内浩三略歴
- 定価一冊9640円(送料含む)
2冊3冊と金額が違います。右記お問合わせください。

会費納入のお願い

- 今回、会費納入用の郵便振込用紙を同封しております。
- ①2019年度、新年度会費の納入をよろしくお願ひします。
 - ②2018年度(2017年10月から2018年9月)会費未納の方も同封の用紙をご利用下さい。
 - ③永年会員の方も会費2000円のご負担となっています。お忘れのないようお願ひします。
 - ④長期滞納の方は、別途お知らせいたしますので、よろしくお願ひします。

新入会員の詩

はんげしょう KA2

はんげしょう

つましいはなの あでやかさ

この発句に、どの字を充てるのと君が問う

半夏生 儉しい花の あでやかさ かなと答える。
でも、心は、半化粧 妻好い華の 艶やかさと微笑
んでいる。

ハンゲシヨウの小さな花を、俄か拵えのおしろいで
葉つばが一生懸命引き立てようとしている、そんなお
しろいが艶めかしい。

入会に寄せて 速水 晃

前略 棄ておかれた鳥国の暮らしを十年半
定めなのでしよう この地へ引き戻されまじ

腹をくぐる覚悟でおりましたが まずは
腹を切らねばなりませんでした

速水さんもういいでしょう

性腺傷つけるかも知れませんがねとにこやかな口調
何をおっしゃる先生様 これからですよ

言い返す間もなく段取りは進み
ことばのもつやわらかさとアクセント

見えない傷に沁みていきました

人生五十年と走りぬけてきました
バカでいられる仲間の健在が後略を押しとどめ
ここにわたしを立たせています

攻撃的な手足と口を引っ込めれば
顔かたちはまるくなつていくようです
仮象も立ちつづければ根が生えるでしょうか 草々

ゆめ 播磨カナコ

ぬめぬめとよるがくるむここの

ほんのちいさなあな

ちかりまたたくのは

ゆめのたねか

こつそりよるにまぎれこみ

こうしてこんやもやつてきた

だけどうようじんようじんだ

ゆめはときにはよるをこえ

どすぐろいらせんくるくる

わたしのあたまにうえつけて

そつとばくだんしかけゆく

さてさてさてよるがくる

わたしはわたしはもうねむい

また 午後——ヒロシマにて—— 溝川辰夫

やさしい季節は 過ぎていった

鳥たちの羽音だけが 寂しい線をひいている午後

《あれ》は 干からびて

公園のベンチかどこかに 引っ掛かっている

あの日

まだ空が 風と雲とのやさしい言葉に満ちていた日

おまえにどうして知り得たろう

風もまた 死ぬということ

《あれ》は 突然に乾いた空から降りてきて

おまえの ぼくの住むまちの至るところに立ち

陽気な歌をうたい続けた

そして ——

青春を 希望を 愛を 風の向こうになびかせたまま

おまえは もう決して

その先へ行こうとはしない

新入会員の紹介

原子修 (はらこさむ)

〒047-0008 小樽市築港12-1012 ペイシィティガー

デン小樽 フロントB

田中克幸 (KA2) 小学生の頃、先生に詩作を褒め

られ、以来半世紀を過ぎポツリポツリと思い出したよ
うに書いています。年数は、すごいけれどその数は思
い切り少なく、突然降りてくる言の葉を書き溜めてい
ます。ひよんなことから、電子書籍にて「京都小路の
風に」を出させて頂いております。詩作と短文を、思
い出したように所々に載せさせ

ていただいているなまくら者で
す。どうか、こんな私ですが皆
様のお仲間に加えて頂けるよう
お願いします。



〒524-0045 滋賀県守山市金森町12-14

速水晃 (はやみあきら) 一九四五年京都府生まれ。
住まいが関西圏を転々とするように同人誌を渡り歩い
た青年期。再び戻ってきた地の近くには京都から通っ
ていたロッククライミングの練習の場、錆びついたハ
ーケンに頼らず三点確保、表現することの高みを目指
したく思っています。

〒669-1323 三田市あかしあ台1-31-5

播磨カナコ (はりまかなこ) 大阪で生まれ、ずっと
大阪で暮らしています。「伽羅」創刊時に同人にしてい
ただき、詩を発表しています。最近「絵を描く」こと
に興味を持ち、ガッシュ画を習い始めたところです。

〒543-0041 大阪市天王寺区真法院町12-11-601

溝川辰夫 (みぞかわたつお) 普段は道楽が高じて作
曲(の様なもの)に現を抜かしてあり、わらべうたや
子どもの詩を素材とした作品作りに興じている。詩は
気の向いたときにチョロチョロというこで、全くの
寡作。現在、高石市合唱連盟及びアプラインハーモ
ニー合唱団顧問。

〒596-0047 大阪府岸和田市上野町東1-29-517